

授業科目

装具学IV（特殊装具）

担当教員名 笹本 嘉朝	対象学年	4	対象学科	義肢
	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	1	時間数	15

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	◎	○	○	◎

授業の概要

これまでの装具関連科目で扱われなかった装具学のうち、ユニークなコンセプトに基づいた装具、ある特定の疾患に用いられる装具、および最新のテクノロジーについて講義を行う。

授業の目的

これまでの装具関連科目で扱われなかった装具学のうち、ユニークなコンセプトに基づいた装具、ある特定の疾患に用いられる装具、および最新のテクノロジーについて理解する。

学習目標

1. 対麻痺歩行の装具についてその概念を説明できる。
2. 小児下肢疾患と装具療法について説明ができる。
3. 臨床的あるいは科学的エビデンスが構築されつつある装具療法について最新のデータを説明できる。
4. 発展の可能性を秘めた各種装具の装具のコンセプトについて説明できる。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	対麻痺の装具療法	講義	笹本 嘉朝
2	小児股関節疾患と装具療法	講義	笹本 嘉朝
3	先天性内反足と装具療法	講義	笹本 嘉朝
4	スポーツ障害と装具療法	講義	笹本 嘉朝
5	足部疾患と装具療法	講義	笹本 嘉朝
6	二分脊椎と装具療法	講義	笹本 嘉朝
7	CPと装具療法	講義	笹本 嘉朝
8	まとめ	講義	笹本 嘉朝

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書						
参考書	新編装具治療マニュアル -疾患別・症状別適応-	加倉井周一 他	医歯薬出版	2000年	7,000円+税	
その他の資料	単元ごとに必要な資料を配布する。					

評価方法

筆記試験

履修上の留意点

授業の1/3を欠席したものは科目評価資格を失うものとする。
欠席1回につき-5点、遅刻1回につき-2点を最終評価から減点する。

オフィスアワー・連絡先

授業に関する質問等は下記まで。
月曜日3限
研究室：第5研究棟 L309
sasamoto@nuhw.ac.jp